

3月定例会

# 平成28年度一般会計予算は 258億5千万円

(前年度当初比0.1%減)



議場風景(3月定例会)

3月定例会には、市長提出議案32件が提出され、すべての案件を原案のとおり承認・可決しました。また、議員提出議案2件が提出され、いずれも可決しました。

主な議案の内容等は次のとおりです。

## 当初予算

### 「行田市版骨太の方針」

### 3つの柱を推進する重点施策

○平成28年度行田市一般会計予算  
(原案可決)

平成28年度予算は、事務事業の見直しによるコスト縮減や事業の選択と集中を図り、「行田市版骨太の方針」の3つの柱「人口減少対策」「安心安全の確保」「魅力あるまちの創出」を推進する重点施策や「行田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく事業に財源を優先的に配分している。

#### ●「人口減少対策」

子育て世帯の定住化を促進するための奨励金や中学校卒業までの子ども医療費無料化、「子育て世代包括支援センター」による妊娠・出産・子育て期におけるワンストップ支援等を引き続き実施するとともに、新たに4カ月健診の個別化や学童保育室の増設、多子世帯の給食費無料化など、子育て環境の更なる充実を図る。また、トップクラスの優遇措置による積極的な企業誘致や市内中小企業及び起業・創業への支援などにより、雇用環境を創出していく。さらに、小・中学校トイレの計画的な改修により、快適な教育環境を確保するとともに、少人数学級編制や小学校での英語教育などの継続事業に加え、新たに学力向上を図るためのパワーアップサポーターを配置するなど、きめ細やかな教育を推進する。

#### ●「安心安全の確保」

消防車両の計画的な更新や木造住宅の耐震改修、老朽化した空き家等の解体に対する補助などにより、防災体制の強化を図るとともに、生活路線バス及び市内循環バスの運行確保や秩父鉄道の新駅設置などにより、公共交通の利便性を向上させていく。また、いきいき元氣サポーターを活用した安心生活創造事業などを通じ、高齢者や障害者等が安心して暮らせるよう、地域における支え合いの体制づくりを推進する。

#### ●「魅力あるまちの創出」

市民けんこう大学の開催や禁煙に対する助成、薬局を拠点とした健康づくり事業など、市民の健康づくり活動を支援する。また、行田市駅周辺におけるまち並み整備による景観づくりやバスターミナル観光案内所開設などによる賑わいの創出、あわせて、忍城おもてなし甲冑隊の活動や動画配信などにより、本市の魅力発信し、交流人口の増加に努める。

